

博士課程教育リーディングプログラムに関する調査<プログラム担当者用> (案)

文部科学省
独立行政法人日本学術振興会

- この調査は博士課程教育リーディングプログラム（以下、「リーディングプログラム」という。）に採択されたプログラム（以下、「プログラム」という。）のプログラム担当者の方の同プログラムに対する意識等を確認し、リーディング大学院のあるべき姿を検討する上での基礎資料とするとともに、各プログラムの評価に活用するなどして、プログラムの教育改善にも役立て、さらには文部科学省による大学院教育の振興施策の検討などに活用することを目的としています。
- いただいた回答はすべて統計的に処理され、個人についての情報が他の目的で使われることはありません。
- この調査は各大学の協力のもとに、文部科学省の指導の下、独立行政法人日本学術振興会が委託する（株）〇〇〇〇が行うものです。
- 調査結果については、プログラムの改善に資するため当該大学に対し、個人が特定されない等、適当と考えられる範囲において評価終了後に情報提供を行うとともに、単純集計した結果については、公表することもあります。

<博士課程教育リーディングプログラムとは>

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院（リーディング大学院）の形成を推進する事業です。

本アンケートに関するお問い合わせ先
（株）〇〇〇〇
電 話：
FAX：
e-mail：

◆ あなたの所属等

- ・大学名

- ・所属

- ・年齢

- ・性別
 - 1. 男 2. 女

- ・担当するプログラムの名称

- ・プログラムに参加した年
 - 1. 2011年度（平成23年度） 2. 2012年度（平成24年度）
 - 3. 2013年度（平成25年度） 4. 2014年度（平成26年度）

- ・採択プログラムの計画調書（申請時又は採択後の修正変更時）の様式2「プログラム担当者調書」に記載したあなたの本プログラムにおける「エフォート予定」
 - 1. 1割未満 2. 1割以上2割未満 2. 2割以上～3割未満 3. 3割以上～4割未満
 - 4. 4割以上～5割未満 5. 5割以上～6割未満 6. 6割以上～7割未満
 - 7. 7割以上

問1 昨年度、あなたの本プログラムに係るエフォートの実績を記載してください。

1. 1割未満 2. 1割以上2割未満 2. 2割以上～3割未満 3. 3割以上～4割未満
 4. 4割以上～5割未満 5. 5割以上～6割未満 6. 6割以上～7割未満
 7. 7割以上

問2 あなたは、本プログラムに係る以下の各取組を担当していますか。また、各取組は学生が将来のキャリアパスを実現する上で有用と考えますか。

	担当したか			有用か		
	担当した	若干担当した	担当外である	有用	どちらともいえない	有用ではない
主専攻以外の分野の授業等の履修						
プロジェクト形式による授業や課題						
研究室ローテーション ※名称は問わない						
国内の民間企業又は官庁、国際機関等へのインターンシップ (概ね1月以上)						
海外の民間企業又は官庁、国際機関等へのインターンシップ (概ね1月以上)						
留学						
異分野の学生間で切磋琢磨できる環境 例：学生の交流スペース、合同のセミナー等						
産業界、官界、NPO、国際機関等アカデミア以外のキャリアパス具体化のための支援 例：産学共同研究、産業界等の講師を招いたセミナー等						
I C Tを活用した遠隔授業						
メンター等による授業外のサポート						
奨励金等大学からの金銭的支援						

問3-1 採択プログラムにおいてあなたが担当する指導・支援方法の改善に資するため、学生等による評価やアンケート（紙面やパソコン上のデータとして記録・保存をしているものに限る。）を実施していますか。

1. 担当するすべての役割等において実施
2. 担当する一部の役割等において実施
3. 実施していない

【1. または2. と回答した方のみ回答】

問3-2 上記評価やアンケートの結果を踏まえ、具体的に改善を図った内容があれば、当該内容についてお答えください。

問4 あなたが参画するプログラムにおける入学者選抜の結果、国内外から多様な背景を持つ優秀な学生をどの程度獲得できていると思いますか。

<優秀な学生の獲得状況>

1. 入学者は全てが優秀な学生である
2. 入学者のほとんどが優秀な学生である
3. 入学者の半数程度は優秀な学生である
4. 入学者に優秀な学生はほとんどいない

<上記のいずれかの問で2.、3. または4. と回答した場合>

あなたが参画するプログラムにおいて、今後、優秀な学生をより多く獲得できる見通しはありますか。

1. ある
2. ないので定員を縮小すべきだと思う
3. わからない

問5 あなたが参画するプログラムは、従来型のアカデミアにおける研究者というキャリアパスに限らず、プログラムの目的に沿って、産業界、行政機関、NPO・NGO、国際コンサルタント等も含め、国や職域を超えてグローバルに活躍するリーダーとなる修了生をどの程度輩出すると思いますか。

1. かなり（7～8割程度）輩出されると思う
2. 修了生のうち半数程度は輩出されると思う
3. 多少は輩出されると思う
4. ほとんど輩出されないと思う

